

第22回九州ろうきん様「NPO助成金」での くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワークの活動紹介

1 / 12版

1 団体設立の目的

- 熊本県内に残された戦争遺跡・遺産を未来に残し、戦争の悲惨さと平和の大切さをつたえる事を目的としています。
- 地域に残された戦争遺産を通しての地域づくりを進め、平和な社会の実現を目指します。

2 団体の活動概要と主な活動実績

本会「くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク」は、2025年で結成20年目を迎えました。これまで熊本県内各地の戦争遺跡の調査・研究や保存活動を行い、合わせて県内航空遺産をはじめ戦時資料（絵本・玩具・空襲資料等）の調査・研究・検証活動を通して、「戦争の記憶を語り継ぎ、平和の大切さを学ぶ活動」を進めてきました。

2024年夏の平和展「戦時資料貸出しキット 子どもたちが見た戦争」紹介展を玉名市歴史博物館ここピア様と両主催で開催ができ、大きな反響を得ることができました。

昨年度の活動実績は「第21回（2024年度）助成団体活動報告書：九州ろうきん様20250928版」に既報告済みです。

主だった活動実績として、体験学習用の戦時資料を多用した小学校向け出前平和講座、地域づくり・職域団体向けの啓発活動講演（市民向け戦時資料展示と証言会、地元旅行会社との戦争遺跡見学ツアー、県内戦争遺跡及び空襲調査、宇城市長報告、平和継承リーフレット『松橋空襲』発行と無料配布のとおりです。

3 第22回申請での取り組み

- (1) 平和継承リーフレット『紙の爆弾 伝単（でんたん）』刊行
- (2) くまもと戦跡ネット「出前平和講座」を広域で実施し、地域に残された戦争遺跡の紹介、戦時資料の展示、着用体験等を通して戦争実相と平和希求の啓発活動を行う。玉名町小、大豊小、有明中、菊水小、合志楓の森小、熊本学園大学附属中の6校を予定。また、他校等においては「戦時資料貸出しキット」活用を促す。さらに平和講演会や地域での平和・戦争資料展にも取り組む。
- (3) 次の世代に継承するために県内各地の戦争遺跡や戦争証言の聞き取り作業、米軍資料検討・紹介・公開を進めて、地域での戦争遺跡・遺産の保存活用を図る。
- (4) 「くまもと戦争遺産デジタルミュージアム（仮）」開設に向けての諸調査と環境整備を行う。



くまもと戦跡ネット主催の「出前平和講座」

- 玉名市玉名町小学校 9月11日・玉名市 立歴史博物館にて □和水町菊水小学校 11月11日
・校内 戦跡調べ □合志市合志楓の森小学校 10月21日 黒石原奉安殿のフィールドワーク
- 熊本学園大学附属中学校 9月19日 学園大学フィールドワークと地域学習

上小田の三宮神社附近から見た長崎の原子爆弾の原子雲
(昭和20年8月9日)

長崎被爆体験証言会と紙芝居

浦田藤枝さん証言
「私の長崎被爆体験～生き抜いた80年」




藤・大島武蔵さん(玉名市上小田) 作の玉名から見た長崎原爆雲の様子

1947年の浦田藤枝さん(中央) 証言者「浦田藤枝さん」

令和7(2025)年
8.23 (土) 開場 12:30
開会 13:00

玉名市立歴史博物館こころピア レクチャーホール
熊本県玉名市岩崎117

参加費無料 申込不要

内容

- 開会・目録説明
- 講話「ノーベル平和賞の受賞と熊本県被爆協会の活動」
2世理事会共同代表 原田俊二さん(熊本市北区緑木町)
- 紙芝居上映「長崎原爆被害のおはなし」
越智咲耶子さん(熊本市中心区・万人署名活動グループ員)
玉名市内高校生「ピースボランティア(仮)」
- 証言会「私の長崎被爆体験～生き抜いた80年」
浦田藤枝さん(玉名市伝明町)
※長崎純心高等女学校在学時の時、家族5人を亡くした証言
- 休息
- 戦時資料貸出キット第2弾「子どもたちが見た戦争II」の紹介
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
- ワークショップ「平和の紙風船をつくる」
- 閉会

紙芝居「長崎原爆被害のおはなし」
熊本県被爆2世・3世の会 提供

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
「『戦後80年』会設立から20周年」
「くまもとの戦争遺跡を未来につたえる」事業

玉名市立歴史博物館こころピア
「戦後80年たまな・くまもとの戦争遺跡～次世代への継承～」事業

子どもたちの見た戦争 くまもと戦跡ネット戦時資料貸出キット

内容詳細

戦時資料貸出キット第2弾
「子どもたちが見た戦争II」の紹介

くまもと戦跡ネットでは、戦時資料貸出キット「子どもたちの見た戦争」を作成しています。テーマごとに資料をパッケージし、学校や団体での平和学習、平和活動、資料館等での展示・学習などに利用できます。第1弾に続き、今回第2弾を新しく作成しました。



第1弾セット




浦田さんご家族撮影証明書

関連事業

令和7年8月10日(日) 13時開場 13時30分開会
玉名市民会館マルチホール(玉名市岩崎152-2) TEL.0968-73-5107

記念講演「オキュバイト・ジャパン
日本と熊本のお顔を見る」
参加費無料 申込不要

早稲田大学社会科学総合学院 教授 佐藤洋一氏
講話 くまもと戦跡ネット 高谷和生「進駐軍の見たくまもと」
展示概要 博物館こころピア 田能泰彦

玉名市立歴史博物館こころピアにて開催
企画展「戦後80年 たまな・くまもとの戦争遺産 ～次世代への継承～」
期間：令和7年(2025)7月12日(土)～9月21日(日)

展示① ア 大浜飛行場を発掘する！調べ！
イ 発掘された熊本の戦争遺跡 菊池飛行場、人吉秘匿飛行場、熊本城、熊本市大江遺跡ほか
展示② 「米国公文書館所蔵の写真と映像から見た熊本」
ア デジタルサイネージ 海兵隊撮影の熊本白黒写真
イ 16mmカラー映像2本の上映
ウ 墮伍飛行場撮影カラーズライド写真の展示

国史跡 長崎原爆遺跡「浦上天主堂旧蹟」
雁住飛行場オキュバイトカラー写真

問い合わせ先

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
代表 高谷 和生(たかたにかずお)
TEL 090-1513-5528
https://kumamoto-senseki.net/

玉名市立歴史博物館こころピア
熊本県玉名市岩崎117
TEL 0968-75-3989
https://www.city.tamana.lg.jp/q/list/455.html



くまもと戦跡ネット自主事業「長崎被爆体験証言会と紙芝居」
玉名市立歴史博物館レクチャールーム 令和7(2025)年8月23日



連絡先
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生
〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
Eメール takayanagi912@yahoo.co.jp
HP URL http://www.kumamoto-senseki.net/

くまもと戦争遺跡・ 文化遺産ネットワーク



熊本県玉名市 (メールアドレス) takayanagi912@yahoo.co.jp
(ホームページアドレス) <https://www.kumamoto-senseki.net/>

日頃の取組状況

2005年「戦後60年」節目の年に、本会の前身となる会が発足しました。玉名・荒尾地域を核とした例会活動から、熊本県内の太平洋戦争期の戦争遺跡や遺物等「戦争遺産の調査・研究」と県北・県央地域の諸学校への「出前平和講座」の開催、さらに「戦時資料貸出キット 子どもたちの見た戦争」の貸出を展開しています。

また、会調査成果等を紹介する「平和継承リーフレット」を、これまで17冊発行し、県民に無償で提供するとともに、旅行会社と連携して、県内で「戦争遺跡をめぐる旅」を6回実施し、平和継承活動を進めています。

私たちからのメッセージ

県北・県央の博物館・図書館と連携し、地域に残された戦争実相を知り、戦争の記憶を語り継ぎ、平和の大切さを学ぶ展示会を、毎夏に開催しています。是非お立ち寄りください。また、会HPには最新の戦争遺産情報が満載です。「くまもと戦争遺産デジタルミュージアム」設立に向けての情報も紹介しています。



松橋空襲に関する宇城市「永代橋梁」調査
令和3年6月



玉名町小学校での出前平和講座「玉名の戦争を知ろう」
令和5年5月